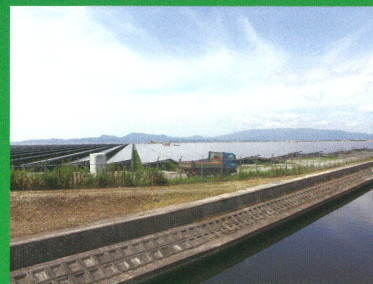


株式会社 みたこ土建

平成11年に一般土木工事施工会社として創業し、下請企業から元請け企業への脱却を行い、加えて育休の導入・管理者休暇などの独自の社内規定を改革し、子育て応援企業として業界のポジティブ企業である。



株式会社 大協組 (連携社)

昭和36年設立以来、土木・建設業の他に運送業、一般産業廃棄物収集運搬・中間処理業、産業廃棄物リサイクル業等、多岐にわたる業務を展開している。今回の取組の主となる「エコソイルR」はリサイクル事業の一環として製造し、平成23年に鳥取県認定グリーン商品、製造方法の特許取得、新技術でNETIS登録を行っている。

事業計画名 エコソイルRを用いた、生コンクリートの防草対策新商品及び施工方法の事業化

狭小地の防草可能なりサイクル盛土材の移動式製造プラント導入

【計画の概要】 事業連携である株式会社大協組が生産する防草効果を持つリサイクル盛土材「エコソイルR」に、施工範囲の汎用性を持たせ、且つ防草効果を高めるため、専用の移動式練り混ぜプラント及び打設ポンプの開発・導入を行う。

本事業の取組内容・概要

●設備導入のきっかけ

焼却灰リサイクルシステムの製造工程により生産される「エコソイルR(鳥取県認定グリーン商品)」は、高機能盛土材として活用されているがエコソイルは中アルカリ性を長期間保ち、雑草の繁茂を抑制する防草対策効果がある。またエコソイルは埋め立て可能な土であり、産業廃棄物としての処理費用が発生しない。このような多機能・多用途盛土材の多方面への販路等の可能性を模索していた。

●取組内容

■設備導入の期待

- ▶リサイクル盛土材(エコソイルR)の施工範囲拡大
- ▶移動式プラントの開発により狭小地施工の対応

■狭小地・遠隔地施工の可能性研究

- ▶エコソイルの粒度調整
- ▶エコソイルの袋詰め
- ▶狭小地での施工方法
- ▶移動式車上プラントでのエコソイル練り混ぜ
- ▶エコソイルのポンプ圧送

●導入設備

機械装置名	利用方法
製造機械及び圧送器	エコソイル専用練り混ぜプラント
発電機	
CAT油圧ショベル	エコソイル掘削用ショベル
バケット&クラッシャー	粒度を均一化するための粉碎機・破砕機
計量袋詰め機械	エコソイルの袋詰め



▲多機能・多用途盛土材「エコソイルR」

企業DATA

- 事業者名
- 代表者名
- 設立年月日
- 所在地

株式会社 みたこ土建
 代表取締役 美田 耕一郎
 平成11年8月1日
 〒683-0012 鳥取県米子市八幡486-1
 Tel.0859-39-7173 Fax.0859-39-7175
 URL : <http://mitako.com/>
 40,750千円
 18名(平成27年7月末時点)
 (一般土木工事)とび土工事・管工事・
 鋼構造物工事・舗装工事・しゅんせつ工
 事・造園工事・水道施設工事・石工事・塗
 装工事・設備工事等の請負施工



代表取締役
美田 耕一郎

株式会社 大協組
 代表取締役 小山 典久
 昭和36年1月14日
 〒689-3543 鳥取県米子市蚊屋235-2
 Tel.0859-27-0611 Fax.0859-27-7115
 URL : <http://www.daikyou-g.co.jp/>
 50,000千円
 150名(平成27年7月末時点)
 (一般土木工事)土木工事・建築工事・舗
 装工事・とび土工事・法面工事・碎石
 販売業・運送業・サービス業・一般産業
 廃棄物収集運搬業・一般産業廃棄物中
 間処理業・産業廃棄物リサイクル業 他



代表取締役
小山 典久

本事業の成果

●事業の概要とその成果

- ▶エコソイル専用の練り混ぜプラント(移動式)の開発
 - ・狭小地での工事が可能
- ▶エコソイルの袋詰め商品化
 - ・エコソイルの粒度調整可能
 - ・移動式車上プラント専用のエコソイルの袋詰の
完成により供給エリアが拡大

- ▶エコソイル利用者のコスト削減等
 - ・通常商品より低価格が実現
 - ・産業廃棄物処理料の削減



▲左が施工前、右が施工後の写真。産業廃棄物ではないので後に撤去する必要がない。



▲エコソイル専用の移動式プラント

今後の展開と展望

- 利用用途先の拡大
住宅・官地・農地の防草対策への販売強化。
- 工事受注拡大
狭小地での防草対策工事受注拡大
- 販売シェア拡大
袋詰め製品の一般顧客への小売販売